

# ほう さい 防 災 ガイド

## 自然災害から

### 命

## を守るために！



### 災害はいつ起こる!?

季節、時間、場所、天気によっても被害やその後の影響は変化します  
あなたに起こり得る被災ストーリーをイメージすることで、あなたがとるべき行動がみえてきます



### 自助、共助、公助

自助・・・自分で自分を助けること  
共助・・・家族、企業や地域コミュニティで共に助け合うこと  
公助・・・行政による救助、支援のこと



### 一人一人が取り組む

- 自分の命を守る行動
- 被害の拡大を防ぐ行動
- 助け合いの行動
- 安否情報の確認方法を家族で決めておく
- 災害発生前の備え



### 日頃の備えが大事！

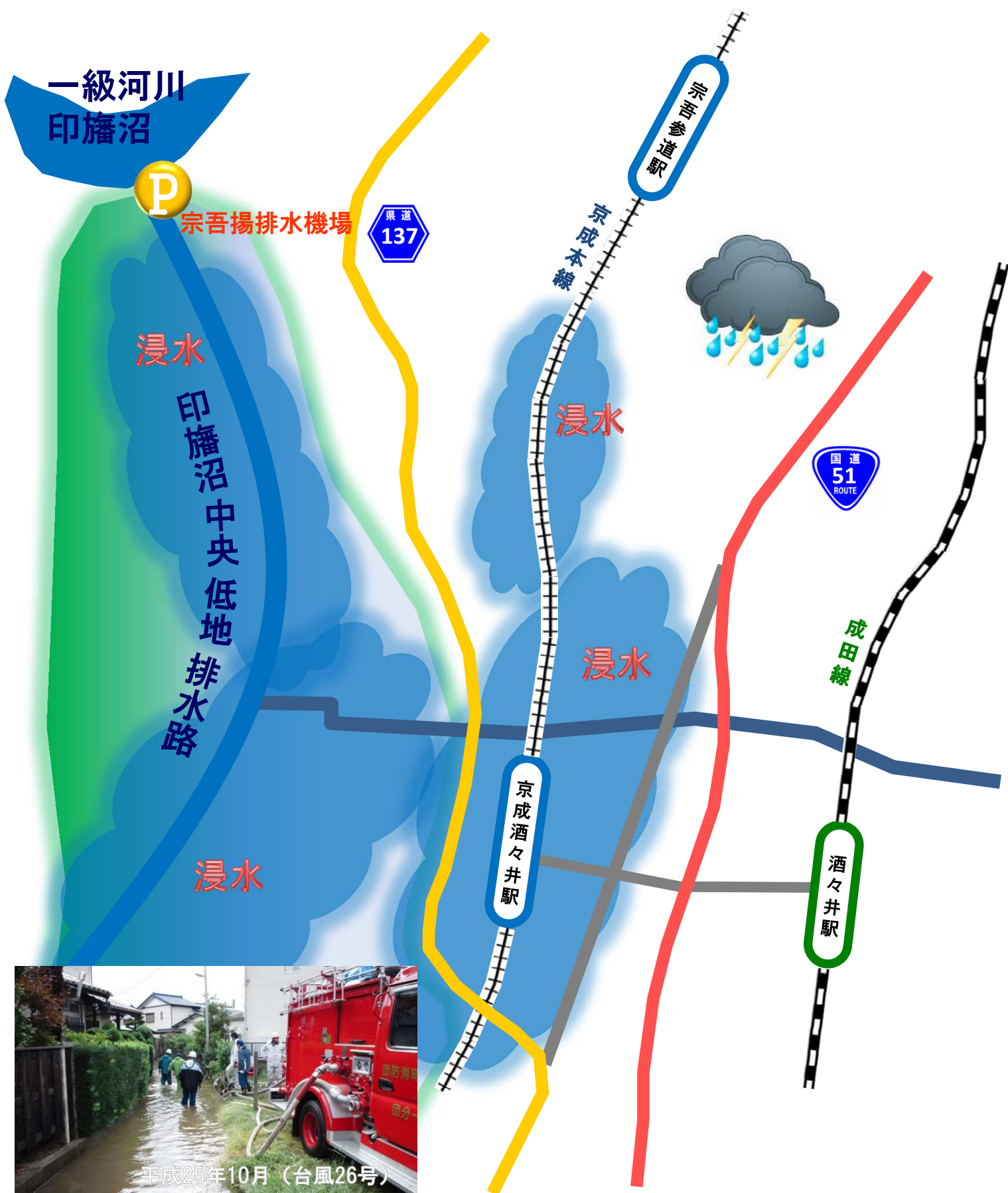
日頃から避難に必要な準備をしておきましょう  
地域や行政と協働で行う防災訓練に参加することで災害に対する心構えを身に付け、防災意識を高めましょう



しずいまち  
酒々井町



## 利根川氾濫時のイメージ図





## 酒々井町洪水ハザードマップ



洪水時だけでなく地震等の災害時の避難場所・避難所の確認や情報収集等の防災マップとして活用できます。

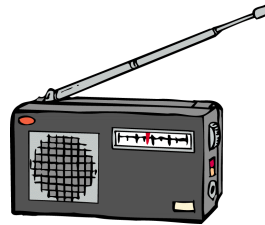
土砂災害ハザードマップは平成28年度に配布します。

「酒々井町洪水ハザードマップ」は、酒々井町のホームページからダウンロードできます。

<https://www.town.shisui.chiba.jp/docs/2014021806778/>



### ■災害情報に注意しましょう



- ◎ 避難勧告が出ていなくても、大雨警報や土砂災害警戒情報が発表されたり、周辺地域で避難勧告が出たときには、自主的に避難行動を起こす準備をしましょう。
- ◎ 避難勧告が出たら、早めに近くの避難所に避難しましょう。避難所などへの非難が困難な時は、建物の2階以上に緊急避難するか、家の中でより安全な場所に避難しましょう。
- ◎ 役場や消防署からの避難の呼びかけは、雨戸や風雨の音で聞こえにくい場合があるので、注意しましょう。

### ■できるだけ軽装で避難しましょう

- ◎ ひもでしめる運動靴などにしましょう。裸足や長靴は禁物です。
- ◎ 非常持ち出し品は両手が使えるようにリュックなどで背負うようにしましょう。

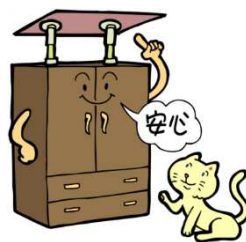




## 地震への備え、日頃からの心構えが大切です

### ■ 家の中の安全対策を行いましょ

地震が発生した時には「家具は必ず倒れるもの」と考えて、食器棚、テレビ等の固定、窓ガラスの飛散防止フィルム等の対策をしておきましょう。



### ■ 建物の耐震性をチェックしましょ



地震に対する建物の強さはそれぞれ違います。建物の耐震基準は昭和56年に大きく変更されました。昭和56年以前に建てられている場合は、耐震性が不足している可能性がありますので「耐震診断」を受け、適切な「耐震補強工事」を行う必要があります。

また、昭和56年以降に建てられている場合でも、耐震性が低下している場合（シロアリの被害による等）も考えられるので、リフォーム工事に合わせるなどして、家の点検をすることをおすすめします。



「耐震診断」、「耐震改修工事」の補助制度があります。詳しくは、酒々井町ホームページに掲載しています。

<https://www.town.shisui.chiba.jp/bunya/kenchiku/>

### ■ 地震が起こった時の身の守り方を知っておきましょう

地震はいつ発生するかわかりませんが、気象庁の「緊急地震速報」を活用することによって、強い揺れが来ることを直前にキャッチし、身の安全を守る行動をとることができます。

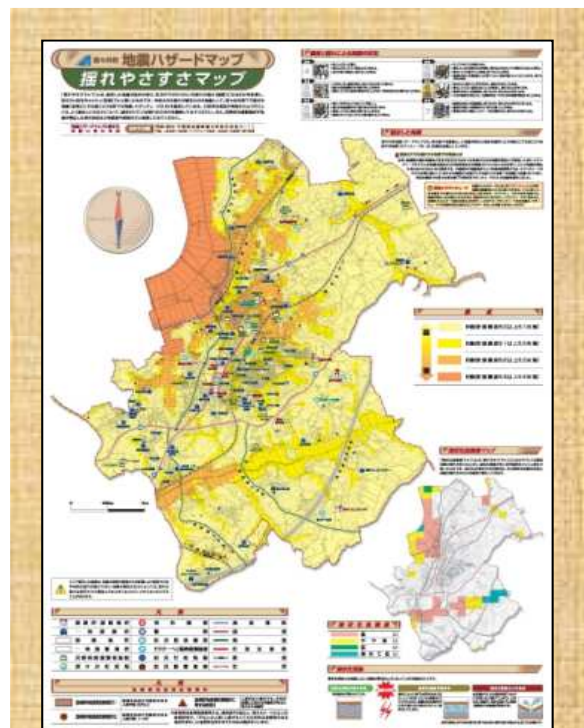
被災する場所により、取るべき行動が違います。

- 家の中…大きな家具等から離れ、丈夫な机の下に隠れる。あわてて外へ飛び出さない。
- 商業施設…施設の誘導係員の指示に従う。
- がけの付近…落石やがけ崩れが発生しそうな場所から急いで離れる

その他にも、職場、学校、電車、車の中、エレベーターの中など考えられます。

「酒々井町地震ハザードマップ」は、酒々井町のホームページからダウンロードできます。

<https://www.town.shisui.chiba.jp/docs/2015092800023/>



酒々井町の直下を震源として震度6強（マグニチュード6.9）の地震が起きた場合を想定した地震ハザードマップです